



鎌倉三田會 會報

第36号

2024(令和6)年10月20日発行
発行人 久保田 陽彦
鎌倉市小町2-11-19(株)豊島屋内
<https://kamakura-mitakai.jp>

鎌倉三田会会員の皆様

会 長 久保田 陽彦

今年の夏も例年以上に暑い夏でございましたが会員皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしでしょうか。

昨年の夏は塾高野球部が甲子園で107年ぶりの優勝をして大いに盛り上がりましたが、今年のオリンピッククバリ大会では3人の塾生と3人の塾員が出場して、ご存知のように男子フェンシングの飯村一輝君が団体に金メダルを、女子フェンシングの宮脇花綸君がフルーレ団体に銅メダルを、そしてレスリング女子フリースタイルで尾崎野乃香君が銅メダルを獲得しました。

地域でみると男子体操の岡慎之助選手(金3銅1)、杉野正堯選手(金1)とセーリング ディンギー種目470級の岡田奎樹選手(銀)の鎌倉市民がメダルを獲得し、市民栄誉賞を受賞されました。

スポーツを通じて、我々も元気になり、そして街も元気になると感じています。

さて、鎌倉三田会に目を向けますと来年はなんと創立100周年の記念の年となります。のちほど改めて紹介させていただきますが、これにともない記念式典等準備しておりますので、みなさまのご協力をお願い申し上げます。

これからも鎌倉三田会が会員皆様と共に発展、活躍できるよう宜しくお願い申し上げます。

2024年度 家族会のご案内

久方ぶりのバス旅行です。奮ってご参加下さい。

【甲斐善光寺で頼朝に会おう！】

— 1番、実物に近いと言われている頼朝・実朝像 —
甲斐善光寺さんは信玄がお宝を持って甲州入りしたので
信州より稀少な御宝物が多いと言われています。

日 時：2024年11月27日(水)

集 合 場 所：若宮大路スルガ銀行前

時 刻：8時20分(発車予定時刻 8時30分)

甲斐善光寺—ワイナリーにて昼食『ほうとう定食』—武田神社

帰 着：17時30分 鎌倉着予定

・参加ご希望の方は別紙参照の上、同封のハガキを11月13日迄必着でお申し込み下さい。

・先着順 定員 約30名

家族会担当 田中 啓一 高木 エシノ

産学官民が協力し、まちぐるみで鎌倉を学びの場としていくプロジェクト⑦

慶應義塾大学SFC研究所ソーシャル・ファブリケーション・ラボ田中浩也教授と鎌倉市が
取り組む、鎌倉版「スマートシティ構想」

～第1回鎌倉サーキュラーアワードを開催しました～ (連載第7回)

慶應義塾大学SFC 環境情報学部教授 田中 浩也



「第1回鎌倉サーキュラーアワード」を開催しました。ウェブサイトはこちらです。<https://award.junkansha.jp/>。6月3日から9月1日までの約3か月間、ごみを削減したり、資源を循環させるアイデアを募集し、結果的に「市民の部」61、「スタートアップの部」25、「事業者の部」31、合計で117もの素敵なアイデアが集まりました。「市民の部」では、家庭用のごみ削減を楽しく続けられるアイデアを募集し、小学生からお年寄りまでユニークなアイデアが集まりました。「スタートアップの部」は、循環型社会をつくるための斬新なビジネスアイデア、鎌倉で試してみたい実験が全国各地から集まりました。「事業者の部」は、鎌倉市内の事業者を対象とし、ごみ削減の取り組みを「数値化」してレポートを提出してもらおう試みを行いました。この結果、「認定事業者」と認められたお店には、「鎌倉サーキュラーアワード2024」認定ステッカーと認定賞をお渡ししています。みなさんも、どこかの店舗で見かけることがあるかもしれません。

今回、審査委員長は、松尾崇鎌倉市長、実行委員長は私、そして事業者の部の審査員には、久保田陽彦鎌倉商工会議所会頭にもご協力をいただきました。審査会は本当に白熱し、ごみを減らすことと経済を回すこと、地球を大切にすることと地域を大切にすることについて、さまざまな視点を深めることができました。

鎌倉市では、いよいよ来年1月には焼却炉が停止されます。そしてさらには1年後からは、戸別収集がスタートします。それぞれの現場で、ごみを削減し、資源を循環させることに向けて、いよいよ本腰を入れるときです。ピンチはチャンスです。市民、事業者、スタートアップ、市役所、大学らが一緒になって、ごみ削減から循環型まちづくりへつながる取り組みを進めているのは、全国的に見ても鎌倉以外にはありません。ぜひここから、みんなで「鎌倉モデル」と呼ばれるような新しい文化をつくりあげ、発信していきたいと思う次第です。

「鎌倉サーキュラーアワード」は今後も続けていく予定です。ぜひみなさま、応援のほど、どうぞよろしくお願いたします。

学生時代の思い出

片岡 裕平（平19経）

私の学生時代の思い出は・・・というより、「学生時代そのもの」と言っても過言でないのが、日本最古の空手部である塾体育会空手部である。

幼少期から空手を始めた私だったが、大学では色々なことに挑戦しようと思い、空手を続けるつもりはなかった。但し、新歓期のキャンパス中庭で、当時、鬼のように怖かった先輩にばったり遭遇し「お前は空手部入るよな!？」との温かい(?)勧誘の言葉に頷くしかなかった瞬間から晴れて!!私の空手部生活が始まった。

当時の空手部では二重跳び1000回、スクワット1000回を頻繁に行っており、「毎日筋肉痛!」が合言葉だった。GWの時期、テニスサークル合宿に向かう学生が、並木道に連なったバスに楽しそうに乗り込む姿を尻目に、私は黒い学ランに身を包み、一步一步、重い足取りで蝮谷道場へ向かったことは今でも覚えている(但し、毎日同じ服(学ラン)を着ていても、周りから嫌な顔をされるどころか寧ろ尊敬の眼差しで接してもらえたのは体育会ならではの良さの一つだったかもしれない・・・)。

尤も、4年間を通じ仲間と切磋琢磨しながら主要全国大会で好成績を取めたり主将を任せて頂いたり、掛け替えのない経験を多く積ませて頂いた。こうした経験が自信となり、社会人生活での厳しい局面を乗り越えてきていると確信している。

私を育ててくれた空手部に何か恩返しをしたい。そう思った私は、社会人になっても断続的にコーチ業を担っており、海外赴任から戻ってきた今年1月からも再度コーチに復帰した。早速、正月明けには極寒のなか行われる寒稽古に参加。今も定期的に蝮谷道場へ通い学生と接している。20歳も歳の離れた学生と接すると、自分も一定に歳を重ねていることを実感するが、とは言え、諸先輩方に比べれば40歳の私はまだまだ鼻たれ小僧でもある。現役学生に負けじと、気合を入れて頑張っていきたい。

(慶應義塾体育会空手部監督補佐)

親 睦 会

美 術 部

代表 平本 洛外

世話人 永野 修武 22-6961

会員とその家族が年一回その年に作成した作品を持寄り「美術展」を開催しています。昨年は12月14日(木)から18日(月)まで、鎌倉芸術館ギャラリー3で18名の会員が42点の作品を持寄り開催しました。今年も同じ時期に同じ会場だと思っていましたが会場が確保出来ず、またこの猛暑で体調を崩している会員がいる為、来春以降に延期する事にしました。次の会報で詳細のご案内いたします。その時にはデジタル画、消しゴム版画、手芸など、新しい分野の方大歓迎ですのでご自身の作品を出展したい方、世話人までご連絡下さい。



2023年 冬に開催できた美術展で

親 睦 会

早慶戦で応援する会

世話人 峯村 信太郎 090-1896-0671

「早慶戦で応援する会」は、この春シーズンに隅田川での第93回早慶レガッタと神宮球場での硬式野球の応援に行きました。早慶レガッタはメインの対校エイトで昨年に続き負けてしまいましたが、春爛漫の隅田川を楽しみました。野球の早慶戦は、慶應の優勝はなくなっていたにもかかわらず、3塁側の一般内野席のチケットが入手困難で、苦労して10席確保しました。なぜ3塁側のチケットが売れたのかというと、昨年夏の塾高の優勝が影響しているようです。試合は完敗で、残念会で憂さを晴らしました。

秋のシーズンは、11月の硬式野球（神宮）とラグビー（秩父宮）の応援を予定しています。



野球早慶戦応援（2024年6月 神宮球場）

ゴルフ愛好会

世話人 足立 良作 23-3184 (r.adachi62@salsa.ocn.ne.jp) 香坂 雅俊 22-0980
山本 均 23-6154 (yamamotoharu@jcom.zaq.ne.jp)

年間5回コンペを実施しています。（鎌倉三田会単独ゴルフを2回。湘南4地区《鎌倉、藤沢、茅ヶ崎、逗葉》三田会ゴルフを2回。鎌倉6大学交流ゴルフを1回）年齢・男女・腕前を問わずメンバーの皆さんが気軽に参加します。

多くの皆さまと一緒にゴルフを楽しみたいと思いますので、興味のある方、入会希望の方は、世話人までご連絡ください。また、今年は鎌倉三田会のエンブレム入りのポロシャツ（女性用ピンク・男性用ブルー）を作成し、湘南4地区三田会ゴルフや鎌倉6大学交流ゴルフの時に着用しています。（写真をご参照下さい。新入会員の方も、2,000円で購入できます）



第34回鎌倉三田会親睦ゴルフ
@小田原湯本CC 2024年5月

仲間募集中

団碁クラブ 代表 松岡 和雄 世話人 市川 勝弥 25-4082
クラブとしての活動は休止中ですが、有志がニヶ所(小町の鎌倉彫会館と長谷東町の吉村宅)の碁打ち場で、碁を打っています。

ロボット・ものづくり研究会 世話人 林 大雅 090-8348-8179
会長の林 達郎君（昭36工）は2024年5月16日に亡くなられました。ご冥福をお祈り致します。鎌倉三田会にロボット・ものづくり研究会を立ち上げ、講演会、見学会、孫の世代をターゲットに工作教室、等々。なお、ロボット・ものづくり研究会は休会中ですが、引き続き新しい仲間を募集しております。



長谷東町の吉村宅



鎌倉彫会館



日産自動車工場見学（2017年6月）